



- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月下旬
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号
☎ 0120-094-777 (通話料無料)

- 特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社
- 同連絡先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
☎ 0120-288-324 (通話料無料)

- 公告方法 当社のホームページ (<http://www.central-uni.co.jp>) に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

(ご注意)

1. 当社は、平成21年6月26日より株主名簿管理人をみずほ信託銀行から三菱UFJ信託銀行へ変更いたしました。詳細は同封の「株主名簿管理人変更のお知らせ」をご覧ください。
2. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんので、ご注意ください。
3. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きに関しましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、みずほ信託銀行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんので、ご注意ください。
4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【株式に関するお手続きについて】

■特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> ・特別口座から一般口座への振替請求 ・単元未満株式の買取（買増）請求 ・住所・氏名等のご変更 ・特別口座の残高照会 ・配当金の受領方法（※）の指定 	特別口座の 口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-288-324 (通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"> ・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)

(※) 特別口座に記載された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

■証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> ・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
・上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	



第59期

報告書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

求められるサービスを、

Close to You

いつもあなたの側へ

Close to you

C_{lose} YOU

C & U

C&U

株式会社 セントラルユニ
証券コード：7706

大切ないのちを守る、環境づくりのお手伝い

株主の皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。
第59期報告書をお届けするにあたり、ここに謹んでご挨拶申し上げます。

当連結会計年度における我が国経済は、サブプライムローン問題や、原油・原材料価格の高騰を背景とした世界経済の減速を受け、先行きの不透明感が強まりました。年後半には、米国の大手金融機関の破綻による国際金融市場の混乱が大きな影響を及ぼし、我が国においても、企業収益の悪化や設備投資・生産の減少が急速な勢いで進み、景気が落ち込みました。

医療機関及び医療設備を取り巻く環境は、国の総医療費抑制策の推進や医師不足に見られる人的問題を原因とした救急、産科及び地域医療の困窮など、医療提供体制の課題に直面しております。また国立病院の予算削減、改正建築基準法の影響による医療設備工事の計画、完成の遅延及び医療設備製品の買い控えなどが見られ、厳しい状況が続いております。

このような環境を受け、当社グループは、急性期病院を中心に効率的な病院運営を行う設備及びサービスの事業展開を図ってまいりました。医療設備、院内機器は、病院の工事受注、完成遅延並びに予算削減の影響を受け減少したものの、医療設備保守の受託件数が増加し、それに伴う設備修理・改修等が伸びました。また、病院内の物流管理受託業務及び医療診療材料等の販売代行・支援サービスの受託件数も順調に推移し、売上高は、前連結会計年度から94億7百万円増加し、340億78百万円（前年同期比38.1%増）となりました。

損益の状況につきましては、厳しい市場変化に対処すべく、受注案件の原価管理の徹底、販売費及び一般管理費の削減をはかりましたが、

医療設備、院内機器の売上減少に伴う売上総利益の減少を吸収するまでには至りませんでした。

その結果、営業利益は、前連結会計年度から38百万円減少し、8億15百万円（前年同期比4.5%減）、経常利益は、前連結会計年度から44百万円減少し、8億57百万円（前年同期比4.9%減）、当期純利益は、前連結会計年度から33百万円減少し、4億5百万円（前年同期比7.6%減）となりました。

今後の医療を取り巻く環境につきましては、平成20年11月に発表されました社会保障国民会議の最終報告にあるように、「医療・介護サービスのありべき姿」に向け、財源の確保を行うと同時に、人的資源の計画的養成・確保及び機能分化を推進するなど、不十分・非効率な医療・介護の提供体制の見直しに大きく動き出すことが予想されます。このような環境変化を受け、当社グループはメディカルスタッフが直面する経営効率化の課題解決及び患者サービス向上に関する支援を通して、より機能的でより安全な環境づくりとコンサルティングからサービス（人的・物的）の一体的提供による継続的経営支援を提供してまいります。

さらに、お客様への付加価値を高めるため、従業員が一体となり、専門性を高め、製品戦略を追求し「つくる⇒つくる⇒売る⇒維持する」という事業プロセスの最適化を目指し、安定成長を図りたいと存じます。

また、グリーンホスピタルサブライグループ（SHIPグループ）中核の一員として、更なるシナジーを図り、メーカーとしての機能・役割を十分に発揮しながら、業績向上に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
増田 順

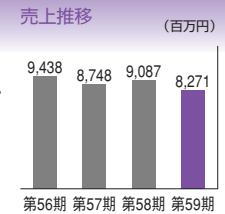


医療設備

高度医療における安全かつ効率的な治療環境づくり

国立病院の入札不調、改正建築基準法等の影響により、医療設備工事の受注、完成の遅延が生じ、売上高は82億71百万円（前年同期比9.0%減）となりました。

- (代表的な商品)
- 医療ガス供給設備工事、製品
 - 手術室関連設備工事、製品
 - ICUウォール工事、製品
 - 病室用ウォール工事、製品
 - 吸引器、湿潤器等の関連パーツ

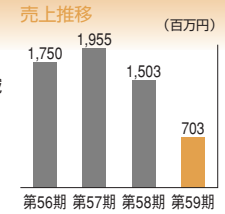


病院内機器

経営効率化機器、院内感染防止機器等を通じた病院運営支援

医療機関の備品購入の予算削減の影響を受け、注射薬用自動払出装置の消耗品、院内感染防止機器、診療材料・医薬品等の物品管理用システムキャビネット等が減少し、売上高は7億3百万円（前年同期比53.2%減）となりました。

- (代表的な商品)
- 診療材料、医薬品等の物品管理用のシステムキャビネット
 - 院内感染防止機器
 - 注射薬自動払出装置
 - フードサービス管理システム

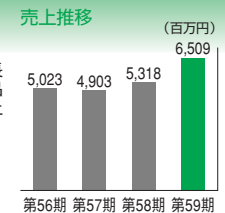


受託業務

アウトソーシングサービスを通じた病院経営効率化支援

医療ガス供給設備の保守点検の件数が順調に増加し、それに伴う設備更新が伸びました。また、病院経営効率化支援の需要増加により、大学病院などの物品管理受託業務、病院内のアウトソーシング業務管理サービスが順調に推移し、売上高は65億9百万円（前年同期比22.4%増）となりました。

- (代表的なサービス)
- 診療材料等の在庫管理、搬送業務の受託
 - 病院内における委託業務の一元管理業務の受託
 - 医療ガス供給設備をはじめとする医療設備、機器の保守の受託

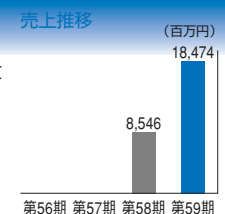


診療材料等の販売

病院の診療材料、医薬品等の調達機能の受託を通じた調達コストの削減

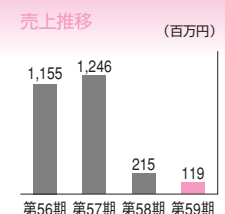
物品管理委託業務の契約先である大学病院、国立病院などの購買業務代行・支援サービス件数が増加したことで、売上高は184億74百万円（前年同期比116.2%増）となりました。

- (代表的な商品・サービス)
- 医療材料、医薬品等の販売



その他

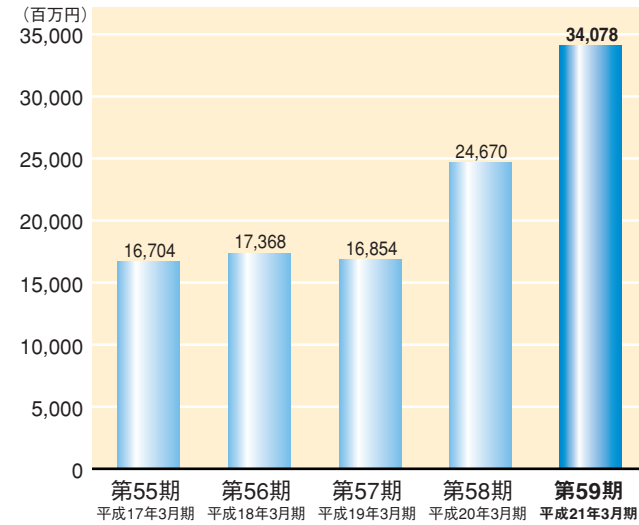
- (代表的な商品)
- サインシステム
 - 福祉・介護関連商品



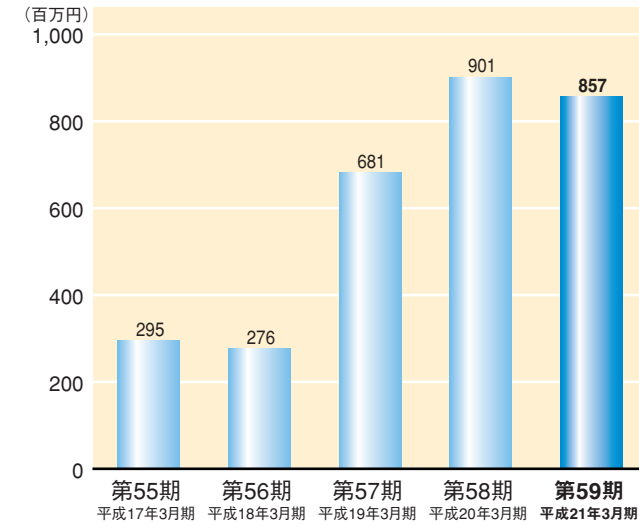
※第58期より診療材料等の販売をその他より区分しております。

経営成績及び財政状態ハイライト（連結）

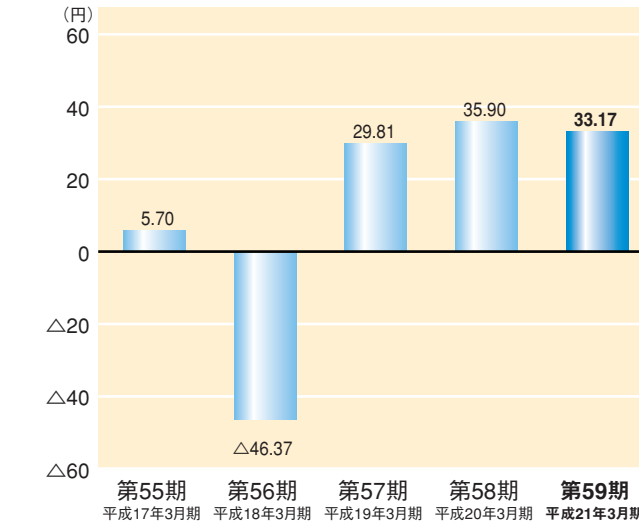
■ 売上高



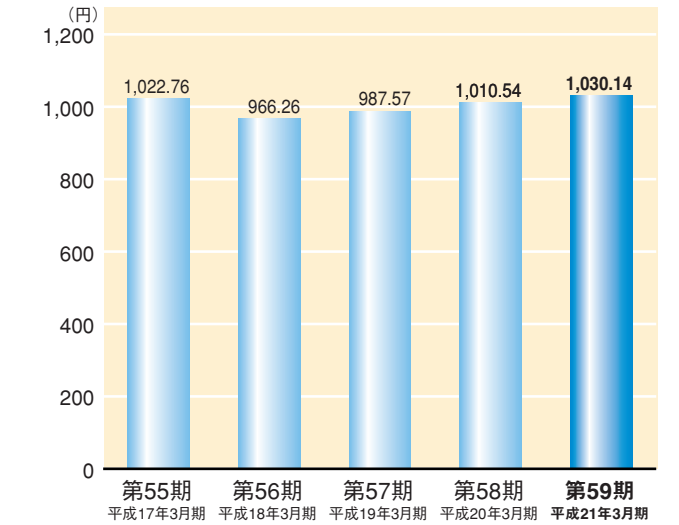
■ 経常利益



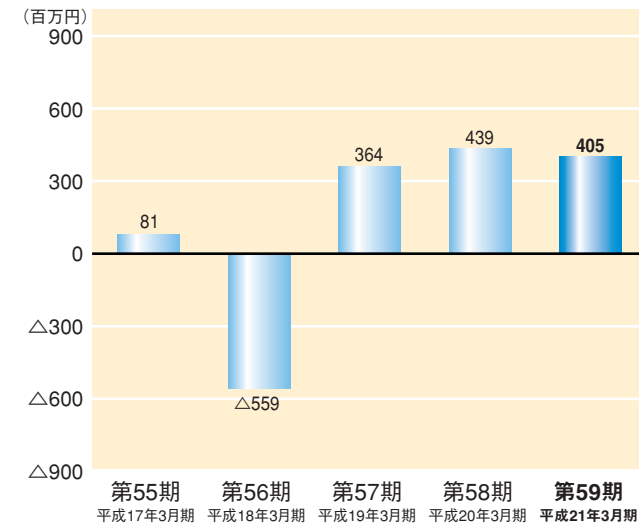
■ 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失



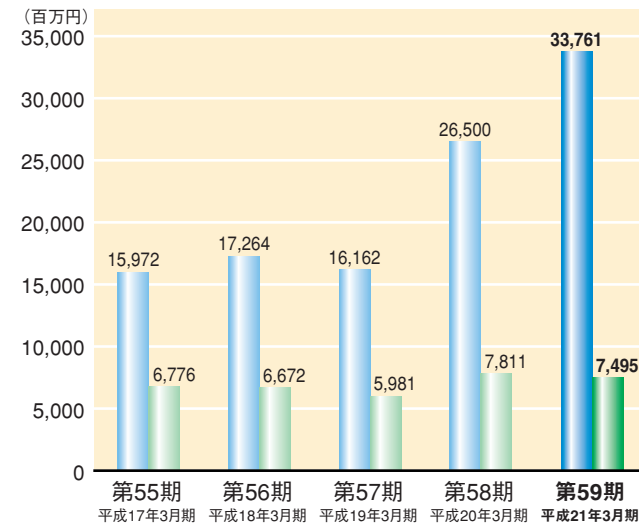
■ 1株当たり純資産額



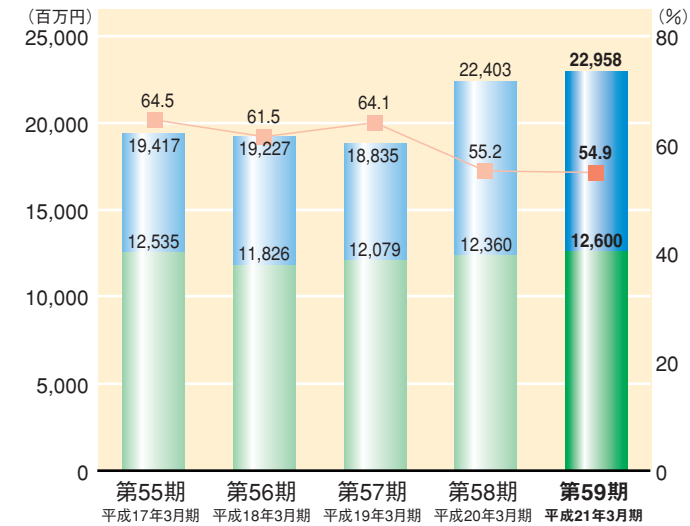
■ 当期純利益又は当期純損失



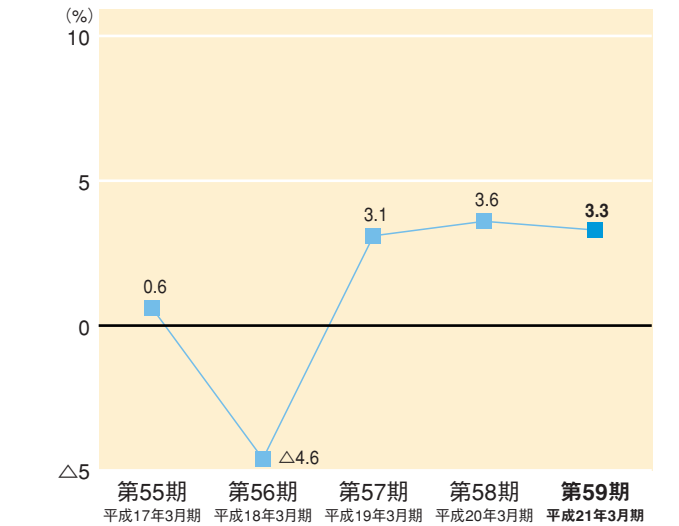
■ 受注高及び受注残高



■ 総資産・自己資本



■ 自己資本利益率



■連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (平成20年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年3月31日)
(資産の部)		
流動資産		
流動資産合計	17,763	18,579
固定資産		
有形固定資産合計	3,350	3,209
無形固定資産合計	313	236
投資その他の資産合計	976	933
固定資産合計	4,640	4,379
資産合計	22,403	22,958
(負債の部)		
流動負債		
流動負債合計	8,870	9,376
固定負債		
固定負債合計	1,097	917
負債合計	9,967	10,293
(純資産の部)		
株主資本		
株主資本合計	12,358	12,629
評価・換算差額等		
評価・換算差額等合計	2	△29
少数株主持分		
少数株主持分合計	75	64
純資産合計	12,436	12,665
負債純資産合計	22,403	22,958

■連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
売上高	24,670	34,078
売上原価	20,125	29,636
売上総利益	4,544	4,441
販売費及び一般管理費	3,691	3,626
営業利益	853	815
営業外収益	91	87
営業外費用	43	45
経常利益	901	857
特別利益	33	21
特別損失	161	66
税金等調整前当期純利益	773	812
法人税、住民税及び事業税	338	320
法人税等調整額	△6	72
少数株主利益	2	13
当期純利益	439	405

■連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

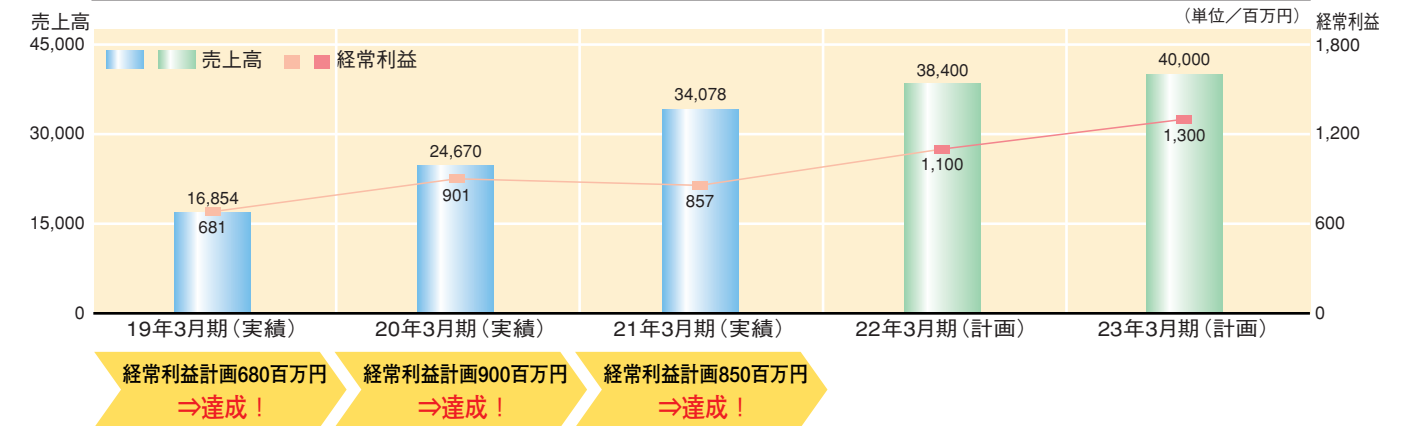
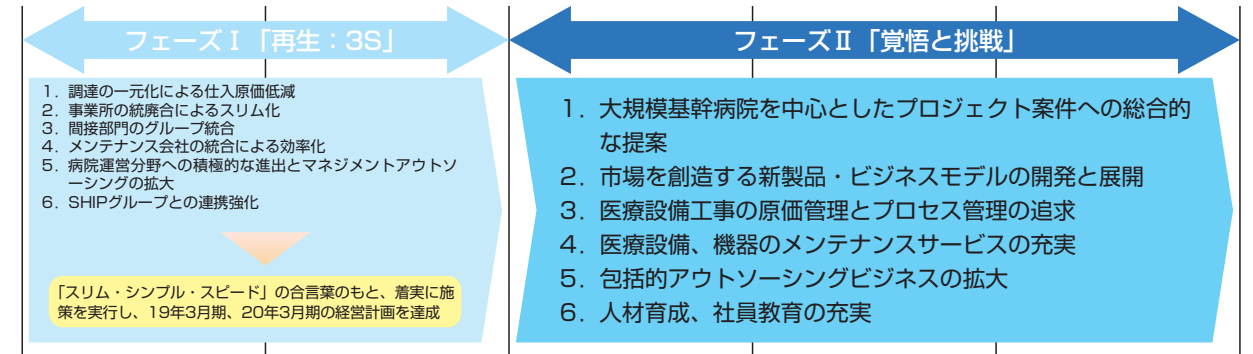
(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	825	1,628
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 245	△ 1,141
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 342	△ 274
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 13	△ 6
現金及び現金同等物の増減額	223	206
現金及び現金同等物の期首残高	3,051	3,275
現金及び現金同等物の期末残高	3,275	3,482

(注)掲載した連結財務諸表は主要な項目を表示しています。
また記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

セントラルユニグループ経営計画について

フェーズⅠの経営計画の成長基盤をもとに更なる進化を遂げるため、平成21年3月期から平成23年3月期の3ヶ年の経営計画を策定し、その初年度となる平成21年3月期については、経常利益計画を達成いたしました。当社グループの製品、サービスを通して、病院の運営・経営のパートナーとして、確固たる地位を築き、病院のファシリティ、アウトソーシングサービス分野のパイオニアとして発展し続けてまいります。



■経営計画数値(連結)

(単位：百万円)

	平成20年3月期 (実績)	平成21年3月期 (実績)	平成22年3月期 (計画)	平成23年3月期 (計画)
売上高	24,670	34,078	38,400	40,000
営業利益	853	815	1,050	1,250
経常利益	901	857	1,100	1,300
当期純利益	439	405	630	740
ROA (%)	4.4	3.8	4.8	5.6

CUグループからSHIPグループへの更なる進化

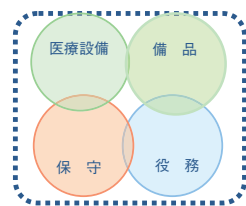
当社は、両社の経営資源を最大限に活用した総合力により、コンサルティングから各種サービスまでを一体的に提供するため、グリーンホスピタルサプライ株式会社（GHS）の連結子会社となり、現在に至っております。

当社は、GHSと共にSHIPグループの中核を担う存在として、連携シナジーの追求に努め、病院の治療環境づくり及びサービスについて積極的な事業展開を実施しております。一方で、現在の医療業界を取り巻く環境は激変しており、当社を含めたSHIPグループは、環境変化に即応できる事業への選択及び経営資源の集中投下等、従来以上に機動的なグループ経営並びに連携シナジーの極大化が不可欠であります。つきましては、経営体制として持株会社化が望ましいとの判断に両社に至り、この一環として、株式交換を実施することとなりました。

当社は、メーカー機能・強みを活かし、シップヘルスケアホールディングスの中核企業として、事業の拡大をはかってまいります。

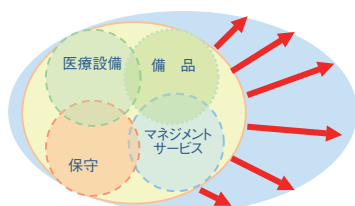
CUグループからシップグループへの更なる進化

①当社グループのみの事業領域



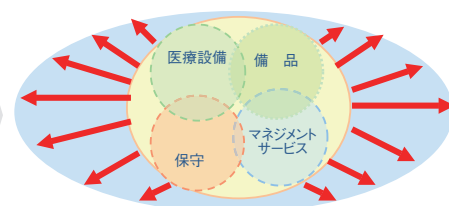
- 各社別・製品セグメント別の異なる管理体制であったため、顧客ニーズの開拓が困難
- 結果として顧客病院数は横這い

②SHIPグループとの協同



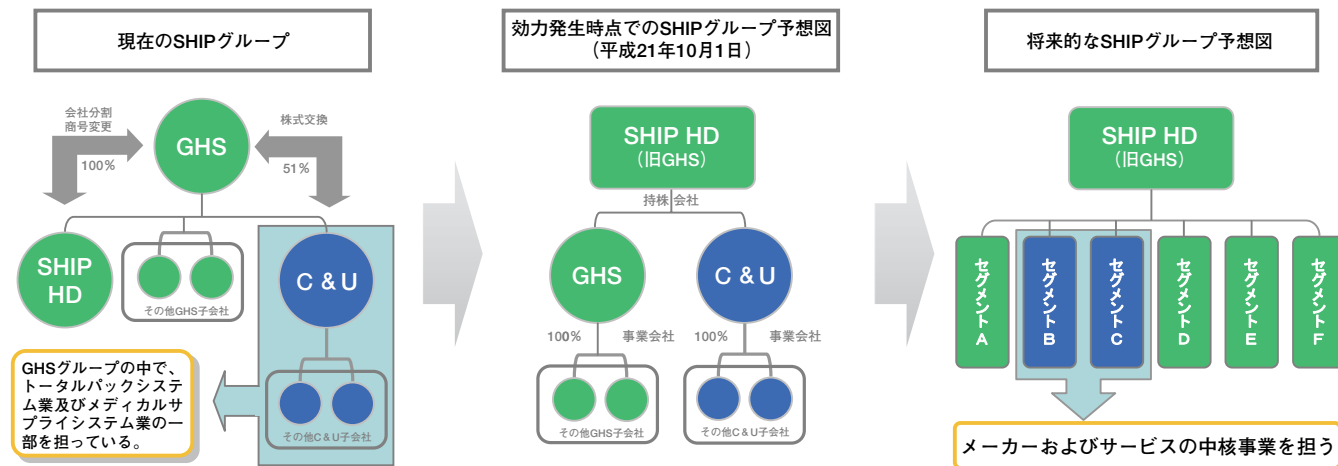
- トータルバック事業を中心に全国のプロジェクト案件を両グループ共同で受注できる体制へ
- シップグループの情報を付加し、戦略立案
- プロジェクト早期着手による競争優位性の確保

③シップヘルスケアHDでの可能性の拡大



- 全国のプロジェクト案件をシップグループの各専門領域・役割で共同で受注できる体制へ
- メーカーポジションを活かした、事業の拡大
- メディカルサプライ事業での更なる連携強化
- グループ内の資源を有効活用
- 従業員の活躍・成長機会の拡大

■持株会社体制のイメージ図



■シップヘルスケアホールディングスの概要

商号	シップヘルスケアホールディングス株式会社 (平成21年10月1日に「グリーンホスピタルサプライ株式会社」から「シップヘルスケアホールディングス株式会社」に商号変更予定)
事業内容	・グループ全体の経営戦略 ・グループ全体の広報、IR ・グループ全体の管理・統括業務
本店所在地	大阪府吹田市春日三丁目20番8号
代表者	代表取締役社長 古川 國久

■株式交換の日程（予定）

株式交換承認時総会	平成21年6月25日
整理銘柄指定	平成21年6月26日
最終売買日	平成21年9月24日
上場廃止日	平成21年9月25日
株式交換の効力発生日	平成21年10月1日

平成21年3月期 納入事例

わたしたちセントラルユニグループは「いのちを守る環境づくり」をテーマに、安全にそして効率的にサポートする未来を創造してまいります。



■手術室



■集中治療室



■病室

HOSPEX Japan 2008 出展のご紹介

平成20年11月11日から13日まで東京ビッグサイトにて「HOSPEX JAPAN 2008」が開催されました。当社グループは「手術室環境最適化」をメインテーマに、次世代型LED无影灯「iLED」をはじめとした各種サポート機器や、映像配信システム等、最適な手術環境イメージを実感していただけるよう展示を行い、多くのお客様に関心をいただきました。



セントラルユニ野球部 全国大会出場

当社グループの従業員で結成された、軟式野球部がこのたび、天皇杯第64回全日本軟式野球福岡大会に出場し、初優勝いたしました。つきましては、平成21年9月11日から石川県で開催される全国大会に福岡県代表として出場することとなりました。



株式の状況

■発行可能株式総数	20,000,000株
■発行済株式総数	12,979,200株
■単元株式数	100株
■株主数	478名(前期末比4名減)

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
グリーンホスピタルサプライ株式会社	6,619,400	51.00
増田投資事業有限責任組合	1,545,100	11.90
増田 貞満	880,520	6.78
クティ スイス ユーロ ビーベ クライアント エキスピア ブイエル	418,300	3.22
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	250,000	1.93
従業員持株会	202,600	1.56
増田 順	152,860	1.18
増田 拓哉	148,200	1.14
増田 聖哉	148,200	1.14
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	130,400	1.00

(注) 1. 所有株式の割合は、小数点第3位未満を四捨五入して表示しております。
2. 当社は、自己株式(747,770株)を所有しておりますが、当該株式には議決権がないため、大株主から除外しております。

会社概要

■会社名	株式会社セントラルユニ
■証券コード	7706
■英訳名	CENTRAL UNI CO.,LTD.
■代表者	代表取締役社長 増田 順
■設立	昭和26年9月
■資本金	17億7百万円
■所在地	東京都千代田区西神田二丁目3番16号
■従業員	854名(連結) 168名(単独)
■支社	7ヶ所
■工場	1ヶ所

■取締役及び監査役	
代表取締役社長	増田 順
取締役副社長	西崎 順
取締役	元田 忠
取締役	細川 賢
取締役	古川 久
取締役	大田 橋
取締役	小川 中
取締役	藤原 伸
取締役	松尾 宏
取締役	竹原 尚
取締役	小川 浩
取締役	順積 磨
取締役	久治 久
取締役	太明 隆
取締役	孝弘 昌
取締役	賢 賢

主要な事業内容(連結)

品目別区分	主要品目
医療設備	医療設備工事 医療ガス供給設備工事、手術室関連設備工事、ICUウォール工事、病室用ウォール工事
	医療設備製品 湿潤器、吸引器、医療ガス供給設備製品、手術室関連設備製品、ICUウォール製品、病院用ウォール製品
病院内機器	物品管理システム、フードサービス管理システム、ディスプレイクター、注射薬自動払出装置、ユニ・オムニセル
受託業務	物流管理 医療材料等の在庫管理、搬送業務の受託
	業務管理 病院の包括的マネジメントアウトソーシングに係る業務受託
	医療設備保守 医療設備保守受託業務
	診療材料等 医療診療材料等の販売
その他	福祉・介護関連商品、サインシステム